

いつもありがとうございます

サンホセ日本人学校 山本 昇一

毎朝、様々な野鳥の声で目が覚めるのは、とてもすがすがしい気持ちになります。まるで、森林の真つただ中に野営をしているかの錯覚すら覚えるのは、私だけでしょうか。風邪のような症状を患っておられる方もいらっしゃるようですが、皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと思います。また、体調があまりすぐれない方には早期の回復をお祈り申し上げます。

さて、学校では四月のスタート以降、子どもたちは一学期間を様々な教育活動を通じて学習を進めてきました。いつもいつも楽しいことばかりではなく、児童生徒にとっては、時にはつらいことや厳しい状況に、悩むことも多々あったかもしれません。それも実は、人間の成長にはなくてはならないことです。一つ一つの事柄を自力で、時には助けを借りながら乗り越えていくことは、何千年経っても人の営みとしては変わっていないかもしれません。まるで、道路に空いた穴のようなだなぁと思います。不思議なことに、様々な条件が重なってアスファルトのような硬い表面の道路にできえ、穴が空いて交通の妨げになります。その場しのぎでその穴を埋めても、いつの間にかへこんでいきます。小さい穴のうちに丁寧に修繕しておけば長持ちしますが、放っておくと大変なことになります。

ところで、子どもたちにとっては一学期の後半もまた、本物に触れる機会が訪れました。六月十六日に世界で活躍されているピアニストの宮川久美先生が日本人学校にもおいで下さって、ミニコンサートや先生の生き方についてお話を聞くことが出来ました。調律師の斉藤さんもお話をしていただき、色々な生き方があることを実感することとなりました。お二人のお話の中にも、やはり、これまでの人生の中にある道路のへこみのような体験談を楽しく聞かせていただき、子どもたちのみならず、会場の皆様や私たち教員も深く感銘を受けました。日本国大使館をはじめ関係の皆様からのご支援があつてこそこのサンホセ日本人学校であることに、改めて感謝申し上げます。

プンタレナス日本祭りよせい披露



「プンタレナスに行つて」

小学部二年 澤田 宏美

プンタレナスへ行きました。さいしよは、水ぞくかんへ行つて、カメを見ました。カメには手がなかつたので、水ぞくかんのの人に聞くと、ケガをしていたので、たすけられたそうです。ケガがなおつたら海にかえすそうです。そのあと、よさこいをおどるかいじようへ行きました。二かいおどりました。二かい目はちよつとつかれていたのでまぢがえたけれど、さいごは、見ている人からはく手ももらえただうれしかったです。

「架け橋」



中学部三年 藤沢 尊

僕たちは、本番前、バスの中では世間話や水族館見学など、終始リラックスしていた。会場に立ち上がる直前、緊張感と吐き気しかなかったが、曲が流れ、踊り始めたら、その緊張感はいつの間にかなくなった。そして曲が終わる。これで、日本とコスタリカの架け橋になることができた。これからも、日本の文化をコスタリカ人に伝えていきたい。



水泳記録会



「泳げるよ四泳法」

小学部五年 戸松 一心

僕は水泳記録会で嬉しかったことが二つあります。一つ目はクロールしか泳げなかったけど、バタフライ・セ泳ぎ・ひら泳ぎの四泳法全てが泳げるようになったことです。二つ目はみんなが『がんばれ』と応援してくれたことです。僕はみんなに応援してもらつて頑張れたので、もっと水泳が好きになりました。

「初めての水泳記録会」



小学部六年 澤田 充宏

ぼくは、初めて日本人学校の水泳記録会に出ました。一番集中したのは自由形二十メートルでした。飛び出した瞬間からフォームを気にしました。そのあと、うでを多くきれいに回すと体がどんどん前に進み、足をリズムカルにするとさらに進みました。ゴールをして顔を上げた時は、ほつとしました。次の記録会では十五秒台を出したいです。



サンアンソニー校との交流

本校は現地校交流として、地元のサンアンソニー校との交流があります。年間四回の交流を行っています。交流を通してコスタリカの文化やスペイン語に触れ、グローバルな子どもたちが育っています。

「交流でうちわをつくったよ」

小学部四年 加瀬 なおみ



わたしのペアの子は、二年生の時のペアの子で、ソフィアでした。とてもかわいい子です。交流授業では、うちわを作りました。その後の自由時間は、学校を全部紹介したり、さよならの時にブーゲンビリアの花をプレゼントしたりしました。いろいろなることをできてよかったです。

「第一回目の交流がとても楽しかった」

小学部四年 藤沢 満希



今日は第一回目のサンアンソニー校との交流がありました。ペアと自己紹介をしたり、うちわを作ったりしました。うちわを作っているときに、ペアの子が、わたしの名前を、「今までが一番好きな名前。」と言ってくれました。そのことが一番心に残りました。次の交流も楽しみにしています。

「サッカーが楽しかった」

小学部四年 丸山 雷拳



今日は、サンアンソニー校との交流がありました。ぼくは自由時間にサッカーをしました。ぼくとぼくのペア、一心君と一心君のペア、京香さんと京香さんのペアの六人で遊びました。負けちゃったのでくやしかったけど、とても楽しかったです。次の交流でもサッカーができるといいです。

ピアノコンサート

「ピアニストが学校に!？」

小学部六年 大塚 咲喜



私は初めてピアニストの演奏を聞かせてもらいました。とても滑らかで、指の動きが速かったのでびっくりしました。土曜日のコンサートもすごく楽しみにでわくわくしながら行きました。すると、金曜日よりもっと速い曲を演奏したので「さすが宮川久美さん」と感動しました。また、宮川さんの演奏を聞けたらいいなと思いました。

日本に帰国します

「大好きサンホセ日本人学校」

中学部三年 阿部 京香



私は二〇一六年四月、サンホセ日本人学校へやってきた。初めはとても緊張していた。しかし皆のキラキラとした笑顔、元気いっぱいエネルギーでそんな緊張はすぐに消えていった。ここでは、発表する力、持久力、グローバル人材としての力、生徒会役員としての力を身に付けた。だから私は日本に帰ったら「サンホセ日本人学校から来ました。」と堂々と言えることを誇りに思う。



〈8月の行事予定〉

- 18日(金) 2学期始業式
- 20日(日) PTA 作業 (体育館清掃)
- 21日(月) 避難訓練
- 22日(火) 身体測定
- 25日(金) サンアンソニー校交流



〈9月の行事予定〉

- 1日(金) 集金
- 2日(土) 作文発表会
学級懇談会
宿泊学習保護者説明会
- 14日(木) 振替休業日
- 15日(金) 独立記念日
- 21日(木) 持久走記録会
授業参観
進路講演会
- 28日(木) 中間テスト
- 29日(金) 中間テスト
後期児童生徒会役員選挙

—御ネシ—

○ 児童生徒会リサイクル活動へご協力いただき、ありがとうございます。今回の回収では、14030 コロンの収益となりました。このお金は児童生徒会のために大切にに使わせていただきます。

今後ともよろしく願いいたします。

回収できるもの

- ・古紙 (新聞紙・コピー紙・色コピー紙)
- ・アルミ缶・ダンボール・牛乳パック・ビン
- ・プラスチック (ペットボトル・プラスチック容器)



※プラスチックビニールやトナーは回収できません。ご家庭で処分いただきますようお願いいたします。ビンも回収できるようになりました。